



当面、懸案山積の町政に取り組むことを示した沼崎町長



佐藤忠暉議員

町長選挙

来年の選挙に立候補するか

まだ考える段階ではない

などが国の制度に係わるものであり、町として対応することが困難なものである。

介護保険料は県内でも高位にあるとは思っていない。来年の町長選挙に対する考えはとのことだが、私の任期は7月14日までであり、まだ10カ月以上も残されている。したがって、まだ、次の選挙について考える段階ではない。

質問 沼崎町長は現在2期目で、来年は町長改選の年である。前回は無投票で再選され今日に至っているが、ここ10数年3期務めた町長がいないだけに、その動向は注目にあたいするところだ。

こえず、むしろ諸税金が上がったとか、医療費や介護保険料などの負担が増えて、生活が苦しくなったという声が多い。

ちまたでは、早くも来年7月の町長選挙の話題も聞こえてくるが、沼崎町長の来年の町長選挙に対する考えを聞きたい。

公葬地整備

龍昌寺周辺に墓地造成を

需要がなく計画はない

質問 今年もお盆を迎えて我が家にも多くの人が見え、先祖の話題に興じたが、50歳〜60歳代の団塊の世代の中には、お墓を準備していないと悩んでいる者も多

ある。町でその土地を購入して整地造成し、希望者に便宜を図れないか。

くいるようだ。

沼崎町長 現在の後楽墓地は、第1・第2合わせて、365区画になっていて、空いている墓地はない。意見のとおり団塊の世代には墓地を望む人もあると思う

が、現在2区画の墓地返還希望があり調整している。現状は新たに墓地造成を必要とするだけの需要がないものと考えているので計画はない。

そこで、後楽墓地の西側に空き地（約300坪）が

町の考えを聞く

に空き地（約300坪）が

に空き地（約300坪）が